

## 4. 環境特性の把握

### 4.1 環境特性の把握

環境質毎に作成した図面を重ね合わせ（マップオーバーレイ）、等質的環境条件を備えている地域を抽出し、それぞれの地域別の特性から地域区分を行った。

市全域を地域特性から「平地ゾーン」、「里山ゾーン」、「山地ゾーン」の3区分に分け、さらに「平地ゾーン」を5区分に、「里山ゾーン」を2区分に、「山地ゾーン」を3区分に分類した。

**平地ゾーン**・・・河川沿いに広がる低平地部。表層地質は礫・砂・泥が主で、灰色低地土壌やグライ土壌が分布し、水田が広がる。主に、宇川、竹野川、福田川、佐濃谷川、川上谷川流域の5つの平地に分類した。

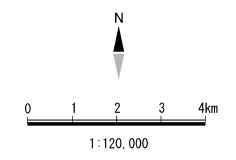
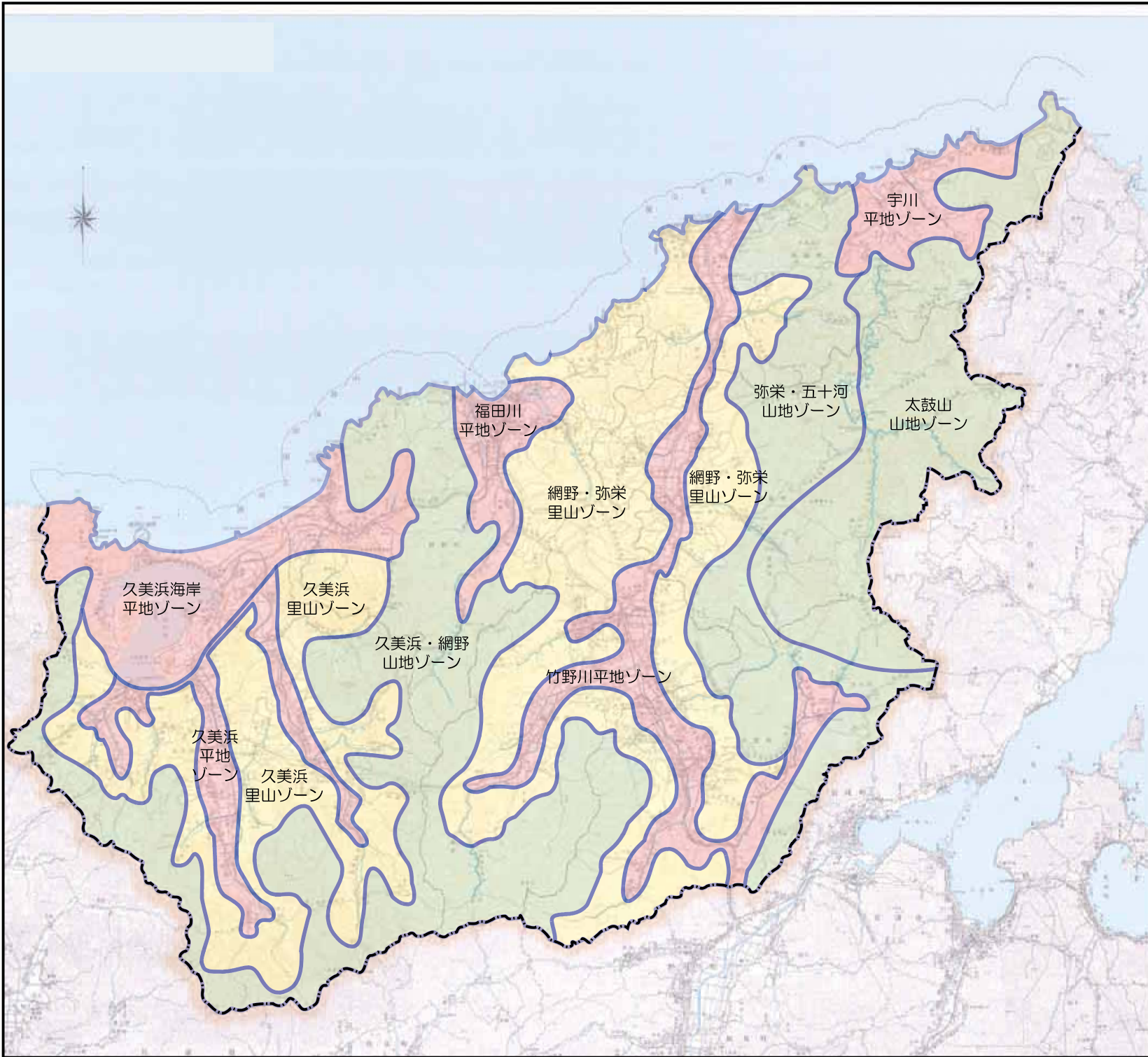
**里山ゾーン**・・・平地から山地への移行部。低地、丘陵地、山地より構成される。表層地質は花崗岩質岩石が主で、森林性の土壌が分布している。山裾の小区画水田があり、ため池が多く分布しているのが特徴である。竹野川平地と久美浜平地周辺の里山を2つに分類した。

**山地ゾーン**・・・小起伏から中起伏の山地。アカシデ・ミズナラ群落が主に分布している太鼓山山地、アカマツ群落とコナラ群落が主に分布している弥栄・五十河山地、コナラ群落とスギ・ヒノキ・サワラ植林の分布する久美浜・網野山地の3つに分類した。



表 4-1 地域別環境特性一覧表

対図 番号	自然環境					社会環境		生産環境	
	地 形	表層地質	土 壤	植 生	流域・河川	生物 (第2回自然環境保全 基礎調査より)	自然保護規制		地域資源
宇川 平地 ゾーン	○扇状地性低地 ○砂礫台地 ○小起伏丘陵地	○礫岩・砂岩・泥岩互層 ○安山岩質岩石 ○礫・砂・泥	○灰色低地土壌 ○黄色土壌	○水田 ○アカマツ群落	・吉野川 ・宇川	・イトヨ ・カマキリ ・サケ	・若狭湾国定公園 (海岸部) ・鳥獣保護区 (碓高原)	・袖志の棚田 ・丹後松島	・一部農業振興地域 ・一部区画整理済 ・農地造成区域あり
竹野川 平地 ゾーン	○扇状地性低地 ○三角州性低地	○礫・砂・泥 ○花崗岩質岩石	○灰色低地土壌 ○粗粒グライ土壌 ○グライ土壌	○水田 ○市街地 ○住宅地	・竹野川	・モリアオガエル	・若狭湾国定公園 (海岸部)	・てんきてんき村 ・大宮売神社 ・途中ヶ丘公園	・ほぼ全域農業振興地域 ・一部区画整理済
福田川 平地 ゾーン	○扇状地性低地 ○三角州性低地	○礫・砂・泥 ○砂 ○礫岩・砂岩・泥岩互層	○灰色低地土壌 ○グライ土壌	○水田 ○市街地 ○コナラ群落 ○アカマツ群落	・福田川 ・新庄川	・モリアオガエル	・若狭湾国定公園 (海岸部) ・山陰海岸国立公園 (海岸部) ・鳥獣保護区(離湖)	・網野神社 ・郷村断層 ・銚子山古墳	・市街地を除いて ほぼ農業振興地域 ・一部区画整理済
久美浜 海岸平 地 ゾーン	○扇状地性低地 ○三角州性低地 ○砂礫台地 ○小起伏丘陵地	○礫岩・砂岩・泥岩互層 ○砂 ○礫・砂・泥	○砂丘未熟土壌 ○乾性褐色森林土壌 ○細粒灰色低地土壌 ○残積性未熟土壌	○アカマツ群落 ○畑地 ○クロマツ植林 ○果樹園 ○水田	・木津川 ・俵野川	・砂丘植生 ・クロマツ	・山陰海岸国立公園 (海岸部) ・鳥獣保護区 (久美浜湾、兜山)	・浜詰遺跡 ・小天橋 ・かぶと展望台	・ほぼ全域農業振興地域 ・一部区画整理済 ・農地造成区域あり
久美浜 平地 ゾーン	○扇状地性低地 ○三角州性低地	○礫・砂・泥	○灰色低地土壌 ○細粒グライ土壌 ○グライ土壌	○水田 ○市街地 ○住宅地	・佐濃谷川 ・川上谷川 ・久美谷川 ・栃谷川	・モリアオガエル	—	・豪商稲葉本家 ・宗雲寺	・ほぼ全域農業振興地域 ・大半が区画整理済
網野・ 弥栄 里山 ゾーン	○扇状地性低地 ○小起伏丘陵地 ○大起伏丘陵地 ○小起伏山地	○花崗岩質岩石 ○礫・砂・泥 ○礫岩・砂岩・泥岩互層	○乾性褐色森林土壌 ○グライ土壌 ○細粒グライ土壌	○アカマツ群落 ○水田 ○コナラ群落	・吉永川 ・溝谷川 ・徳良川 ・大橋川 ・カ石川 ・大谷川 ・小西川	・モリアオガエル ・ヒダサンショウウオ ・コサナエ	・若狭湾国定公園 (海岸部) ・鳥獣保護区 (丹後あじわいの 里、権現山)	・丹後あじわいの郷 ・大田南古墳群 ・琴引浜	・ほぼ全域農業振興地域 ・農地造成区域多い ・ため池が多い
久美浜 里山 ゾーン	○扇状地性低地 ○小起伏丘陵地 ○大起伏丘陵地 ○小起伏山地	○礫岩・砂岩・泥岩互層 ○花崗岩質岩石 ○流紋岩質岩石 ○安山岩質岩石	○灰色低地土壌 ○乾性褐色森林土壌	○アカマツ群落 ○水田 ○コナラ群落	・三原川 ・円頓寺川 ・永留川 ・伯著川 ・河梨川 ・長野川 ・芦原川 ・栃谷川	・モリアオガエル ・タイリクアキアカネ ・オナガアカネ	—	・湯舟坂古墳	・ほぼ全域農業振興地域 ・農地造成区域多い
太鼓山 山地 ゾーン	○小起伏山地 ○中起伏山地	○安山岩質岩石 ○花崗岩質岩石 ○礫岩・砂岩・泥岩互層	○乾性褐色森林土壌 ○褐色森林土壌 ○岩石地	○アカシデーミズナ ラ群落 ○コナラ群落 ○クロマツ群落 ○アカマツ群落	・須川 ・宇川	・シデ林 ・タガメ ・ハルゼミ ・オオムラサキ	・若狭湾国定公園 (海岸部) ・鳥獣保護区 (碓高原、 スイス村)	・スイス村 ・碓高原	・一部農業振興地域
弥栄・ 五十河 山地 ゾーン	○小起伏山地 ○中起伏山地	○花崗岩質岩石 ○礫岩・砂岩・泥岩互層 ○安山岩質岩石	○乾性褐色森林土壌 ○粗粒灰色低地土壌 ○褐色森林土壌	○アカマツ群落 ○コナラ群落 ○ススキ群落	・宇川 ・大谷川	・モリアオガエル ・ヒダサンショウウオ	・若狭湾国定公園 (海岸部)	・丹後松島展望所 ・小町公園	・一部農業振興地域
久美 浜・網 野山地 ゾーン	○小起伏山地 ○中起伏山地	○礫岩・砂岩・泥岩互層 ○花崗岩質岩石 ○安山岩質岩石 ○流紋岩質岩石	○乾性褐色森林土壌 ○褐色森林土壌 ○灰色低地土壌	○コナラ群落 ○スギ・ヒノキ・サ ワラ植林 ○アカマツ群落	・福田川 ・鱒留川	・モリアオガエル	・山陰海岸国立公園 (海岸部)	・山村交流センター せせらぎ ・静神社 ・七竜峠	・一部農業振興地域

環境特性区分図



凡例

-  平地ゾーン
-  里山ゾーン
-  山地ゾーン

## 4.2 環境に関する専門家への聞き取り

京丹後市内で見られる生物の状況について、市内の専門家から聞き取りを行った。

### ■ 専門家聞き取り調査

聞き取り調査日：平成 18 年 3 月 17 日

専門家：富川 惇志 氏（久美浜町在住 植物専門家）

### ■ 聞き取り内容

1. 市内の農地まわり、集落まわりで見られる今では珍しくなった植物や動物について。
2. 市でしか見られない動物や植物で、今後特に留意すべきものについて。
3. 今後市内で整備などが行われる場合に配慮すべき事項について。生物の生息環境、景観の面から。

### ■ 聞き取り結果

◇ 市内の植物について

今では珍しくなった 市内の植物	本市特有の植物	田んぼまわりで みられる植物	今はみられなくなった 植物
コナラ ミズナラ モウセンゴケ イシモチソウ カタクリ オケラ ウラシマソウ オウレン ヒガンバナ イワナシ ヤマエンゴクサ カワラナデシコ トリカブト ウツボグサ ハハコグサ チカラシバ トチバニンジン ハシリドコロ ナズナ イチリンソウ タラ オトコダラ チガヤ ノハナショウブ	トウテイラン（海岸部） タジマタムラソウ（日陰・里山のふもと） タロバナノヒキオコシ サンインシロガネソウ（山間湿地） タンゴイワガサ（海岸の岩場） アラゲナツハゼ（海岸部） エゾミソハギ（五色浜） ハマナデシコ（海岸部） ノハナショウブ（海岸部）	ヒガンバナ ハハコグサ カワラナデシコ ウツボグサ チカラシバ ナズナ ハハコグサ オオキツネノカミソリ チガヤ	ハマナス クロマツ アカマツ オキナグサ オミナエシ キキョウ

## ◇その他について

- ・昔はアカマツやヤシャブシ、タムシバなどが薪炭林として多く生育していた。
- ・アベサンショウウオや宇川のウナギ、アユ、モリアオガエルが減ってきている。
- ・イナゴやドジョウ、食用ガエルも減ってきている。
- ・白鳥の飛来がたまに見られる。
- ・福田川や佐濃谷川ではサケが遡上している。
- ・今後市内で整備を行う場合は、田の表土を整備後元に戻すことが大切である。  
マンジュシャゲなどは球根をとって再び戻すようにする。
- ・里山のシンボリックなものとして、オキナグサやカタクリが挙げられる。
- ・赤米酒は地域振興として使えるのではないだろうか。